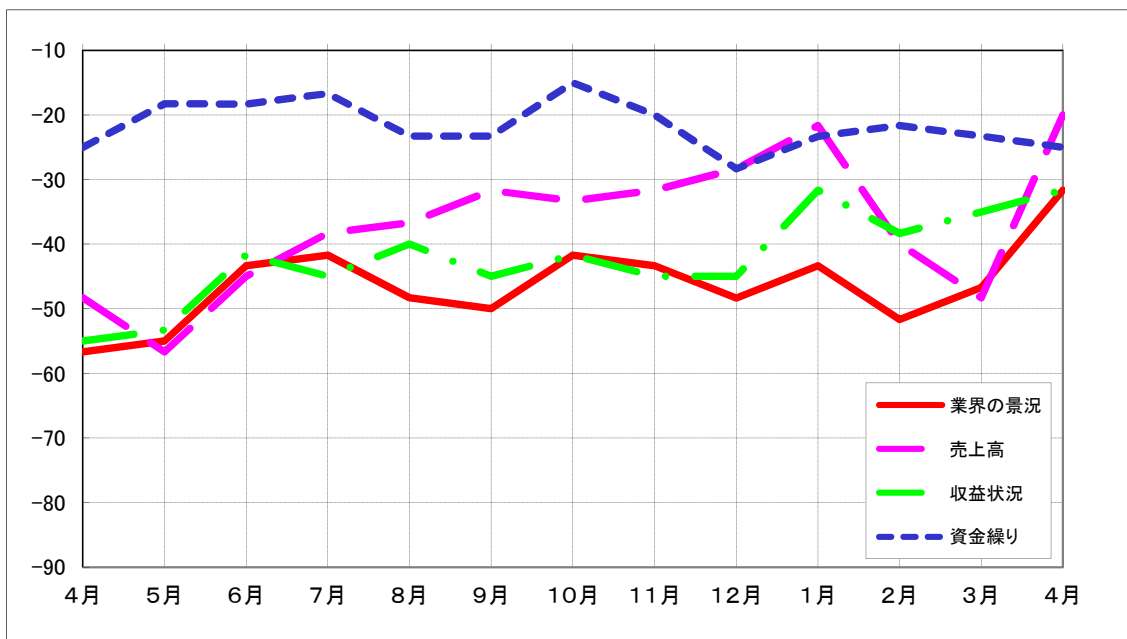


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成23年4月～平成24年4月

単位:ポイント



	H23												H24													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
業界の景況	-56.7	-55.0	-43.3	-41.7	-48.3	-50.0	-41.7	-43.3	-48.3	-43.3	-51.7	-46.7	-31.7	-56.7	-55.0	-43.3	-41.7	-48.3	-50.0	-41.7	-43.3	-48.3	-43.3	-51.7	-46.7	-31.7
売上高	-48.3	-56.7	-45.0	-38.3	-36.7	-31.7	-33.3	-31.7	-28.3	-21.7	-40.0	-48.3	-20.0	-48.3	-56.7	-45.0	-38.3	-36.7	-31.7	-33.3	-31.7	-28.3	-21.7	-40.0	-48.3	-20.0
収益状況	-55.0	-53.3	-41.7	-45.0	-40.0	-45.0	-41.7	-45.0	-45.0	-31.7	-38.3	-35.0	-31.7	-55.0	-53.3	-41.7	-45.0	-40.0	-45.0	-41.7	-45.0	-45.0	-31.7	-38.3	-35.0	-31.7
資金繰り	-25.0	-18.3	-18.3	-16.7	-23.3	-23.3	-15.0	-20.0	-28.3	-23.3	-21.7	-23.3	-25.0	-25.0	-18.3	-18.3	-16.7	-23.3	-23.3	-15.0	-20.0	-28.3	-23.3	-21.7	-23.3	-25.0

○4月のDI値は前年同月に比べ、3項目で改善し、1項目は変わらなかった。「業界の景況」DI値は25ポイント、「売上高」DI値は28.3ポイント、「収益状況」DI値は23.3ポイントとそれぞれ改善し、「資金繰り」DI値は変わらなかった。前月比で見ると、「業界の景況」DI値は15ポイント、「売上高」DI値は28.3ポイント、「収益状況」DI値は3.3ポイントとそれぞれ改善し、「資金繰り」DI値は1.7ポイント悪化した。製造業では、原油の高騰や海外製品との価格競争等による収益状況の悪化、非製造業では、需要の停滞等による受注の減少が続いている。総じて、昨年震災直後の状況よりは改善しているものの、まだまだ厳しい状況が続いているという声が多い。

○組合の特記事項からは、製造業では、木材・木製品製造業からは春期の需要の停滞により受注が減少しているという声、鉄鋼・金属製品製造業からは一部では緩やかに持ち直しているものの、価格や受注量にまだ厳しさを感じているという声が出ている。非製造業では、商店街からは気温が上がるのが遅く春物商戦が一部不調であったとの声、サービス業・建設業からは需要の停滞により仕事量が減少しているとの声が出ている。